

H 1 6 . 7 . 1 3 梅雨前線出水記録集

平成 1 7 年 7 月

国土交通省北陸地方整備局
信濃川下流河川事務所

信濃川下流水状況記者発表資料 〈水位上昇中〉

1. 降雨状況

7 月 1 2 日夜中から信濃川下流域において降り始めた大雨は、1 2 時現在笠堀雨量観測所（西蒲原郡下田村）で累計 3 2 2 mm（12 日 22 時～）、見附雨量観測所で累計 2 5 1 mm（12 日 22 時～）に達しています。

2. 河川の状況

信濃川下流保明新田観測所（南蒲原郡田上町保明新田）では 1 3 日 1 1 時 1 0 分に危険水位（6.63m）を超え、1 2 時現在 6.98 m と引き続き水位は上昇しています。
信濃川下流では、引き続き水位が高い状況が続く見込みです。河川の堤防等では、厳重な警戒が必要となっています。

3. 各予警報

○洪水予報（信濃川下流河川事務所＋新潟地方気象台＋新潟県巻土木事務所共同発表）
1 0 : 1 0 洪水注意報発令

○水防警報 発表

8 : 2 5 関係市町村に水防団出動を要請（継続中）

4. 事務所の対応

信濃川下流河川事務所では、1 3 日 1 1 時 1 7 分に非常体制を発令し、厳重な警戒を行っています。

支部体制状況 1 3 日 4 : 1 0 注意体制
6 : 1 5 警戒体制

今回の豪雨により南蒲原郡田上町千代橋付近に排水ポンプ車を出動、1 1 時 4 0 分から排水を開始しています。

5. 今後の見通し

1 3 日 1 2 時現在、信濃川下流上流域に強い雨域があるため、今後しばらく信濃川下流の水
位上昇に注意が必要です。

問い合わせ先
北陸地方整備局
副所長（技術） 佐藤 義晴
Tel : 025-266-7131(内線 204)

信濃川下流水状況記者発表資料 〈第2号〉

1. 降雨状況

7月12日夜中から信濃川下流域において降り始めた大雨は、15時現在笠堀雨量観測所（西蒲原郡下田村）で累計359mm（12日22時～）、見附雨量観測所で累計267mm（12日22時～）に達しています。

2. 河川の状況

信濃川下流保明新田観測所（南蒲原郡田上町保明新田）では13日11時10分に危険水位（6.63m）を超え、15時現在7.95mと引き続き水位が上昇しています。

信濃川下流域は、全川にわたり引き続き水位が高い状況が続く見込みです。河川の堤防等では、嚴重な警戒が必要となっています。

3. 各予警報

○洪水予報（信濃川下流河川事務所＋新潟地方气象台＋新潟県巻土木事務所共同発表）

10：10 洪水注意報発令

12：10 洪水警報発令

○水防警報 発表

8：25 関係市町村に水防団出動を要請（継続中）

4. 事務所の対応

信濃川下流河川事務所では、13日11時17分に非常体制を発令し、嚴重な警戒を行っています。

支部体制状況 13日 4：10 注意体制

6：15 警戒体制

今回の豪雨により、排水ポンプ車を下記の箇所に出動しています。

西蒲原郡田上町千代橋付近 1台出動、11時50分から排水開始（稼働中）

燕市小高付近 1台出動、13時49分から排水開始（稼働中）

5. 今後の見通し

13日15時現在、信濃川下流上流域に強い雨域があるため、今後しばらくは信濃川下流の水位上昇に嚴重な注意が必要です。

問い合わせ先
北陸地方整備局
副所長（技術） 佐藤 義晴
TEL：025-266-7131（内線204）

信濃川下流水状況記者発表資料 〈No. 3〉

1. 降雨状況

7月12日夜中から信濃川下流域において降り始めた大雨は、23時現在笠堀雨量観測所（西蒲原郡下田村）で累計426mm（12日22時～）、見附雨量観測所で累計308mm（12日22時～）に達しています。

2. 河川の状況

保明新田観測所（南蒲原郡田上町保明新田）

13日11時10分に危険水位（6.63m）を超え、18時最高水位8.20mを観測。

23時現在水位7.99m（下降中）

尾崎観測所（南蒲原郡栄町）

13日14時30分危険水位（10.93m）を超え、16時最高水位11.02mを観測

23時現在水位10.09m（下降中）

帝石橋観測所（新潟市山田）

13日14時30分警戒水位（1.80m）を超え、23時現在水位1.98m（横ばい）

3. 各予警報

○洪水予報（信濃川下流河川事務所＋新潟地方气象台＋新潟県巻土木事務所共同発表）

10:10 洪水注意報発令

12:10 洪水警報発令

○水防警報 発表

8:25 関係市町村に水防団出動を要請（継続中）

4. 事務所の対応

信濃川下流河川事務所では、13日11時17分に非常体制を発令し、厳重な警戒を行っています。

支部体制状況 13日 4:10 注意体制

6:15 警戒体制

今回の豪雨により、災害対策車を下記の箇所に出勤しています。

西蒲原郡田上町千代橋付近 排水ポンプ車1台出勤、11時50分から稼働中

照明車1台出勤 17時30分から稼働中

燕市小高付近 排水ポンプ車1台出勤、13時49分から稼働中

照明車1台出勤 20時00分から稼働中

三条市北四日市付近 排水ポンプ車1台出勤、16時00分から稼働中

新潟市善久付近 排水ポンプ車1台出勤、19時50分から22時まで稼働

5. 今後の見通し

信濃川下流全川にわたり引き続き水位の高い状況が続く見込みです。河川の堤防等では、引き続き厳重な警戒が必要となっています。

問い合わせ先
北陸地方整備局
副所長（技術） 佐藤 義晴
TEL：025-266-7131（内線204）

信濃川下流水状況記者発表資料 〈No. 4〉

1. 降雨状況

7月12日夜中から信濃川下流域において降り始めた大雨は、7月14日7時現在笠堀雨量観測所（西蒲原郡下田村）で累計471mm（12日22時～）、見附雨量観測所で累計340mm（12日22時～）に達しています。

2. 河川の状況

保明新田観測所（南蒲原郡田上町保明新田）

13日11時10分に危険水位（6.63m）を超え、18時最高水位8.20mを観測。

14日 7時現在水位7.16m（下降中）

尾崎観測所（南蒲原郡栄町）

13日14時30分危険水位（10.93m）を超え、16時最高水位11.02mを観測

14日 7時現在水位8.87m（下降中）

帝石橋観測所（新潟市山田）

13日14時30分警戒水位（1.80m）を超え、23時最高水位1.98mを観測

14日 7時現在水位1.75m（下降中）

3. 各予警報

○洪水予報（信濃川下流河川事務所＋新潟地方气象台＋新潟県巻土木事務所共同発表）

10:10 洪水注意報発令

12:10 洪水警報発令（継続中）

○水防警報 発表

8:25 関係市町村に水防団出動を要請（継続中）

4. 事務所の対応

信濃川下流河川事務所では、13日11時17分に非常体制を発令し、厳重な警戒を行っています。

支部体制状況 13日 4:10 注意体制

6:15 警戒体制

今回の豪雨により、災害対策車の出動状況は下記のとおりです。

田上町千代橋付近

排水ポンプ車1台 11:50から稼働中

照明車1台 17:30から稼働中

燕市小高付近

排水ポンプ車1台 13日13:40～

14日5:50まで稼働

照明車1台 13日20:00～

14日5:30まで稼働

三条市北四日市付近

排水ポンプ車1台 13日16:00から

稼働中

新潟市善久付近

排水ポンプ車1台 13日19:50～22:00

まで稼働

中之島町中之島川樋門

排水ポンプ車1台 14日3:20から稼働中

見附市葛巻付近

田上町千代橋付近での災害対策車稼働状況

排水ポンプ車1台 14日3:00から稼働中

5. 今後の見通し

信濃川下流の水位は下がり始めていますが、水位の高い状況が続く見込みです。

河川の堤防等では、引き続き厳重な警戒が必要となっています。

問い合わせ先
北陸地方整備局
副所長（技術） 佐藤 義晴
TEL：025-266-7131（内線204）

平成16年7月新潟・福島豪雨

信濃川下流水状況速報(第1報)について

7月13日に発生した新潟・福島豪雨について信濃川下流管内の状況、事務所の対応をとりまとめた速報(第1報)を別紙のとおり作成しましたので御報告いたします。

同時配布先

県政記者クラブ
市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局

信濃川下流河川事務所 副所長 佐藤
調査設計課長 藤田

問い合わせ電話(信濃川下流河川事務所)(代表)

(025)266-7131

速報(第1報) 平成16年7月新潟・福島豪雨

信濃川下流 出水状況

※今後の調査等により、
掲載している数値等が
変わることがあります



浸水する三条市内(五十嵐川上流から信濃川合流点を望む)

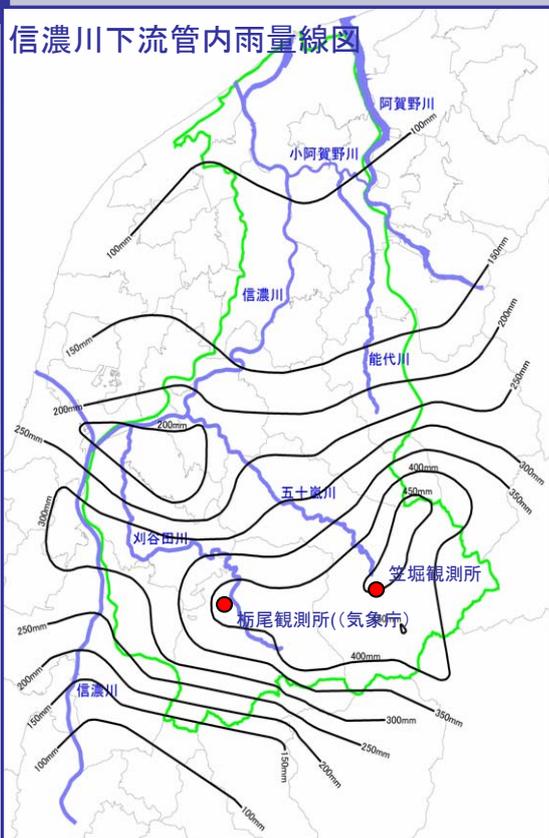
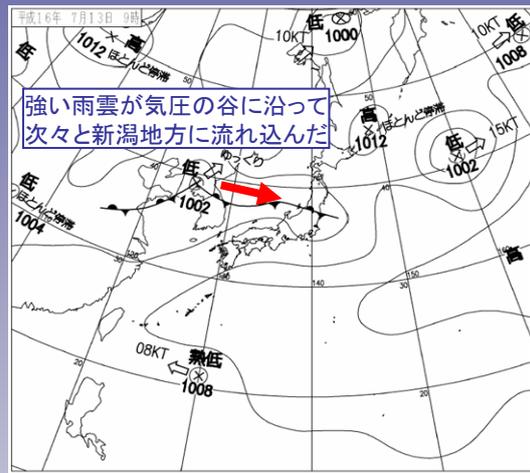
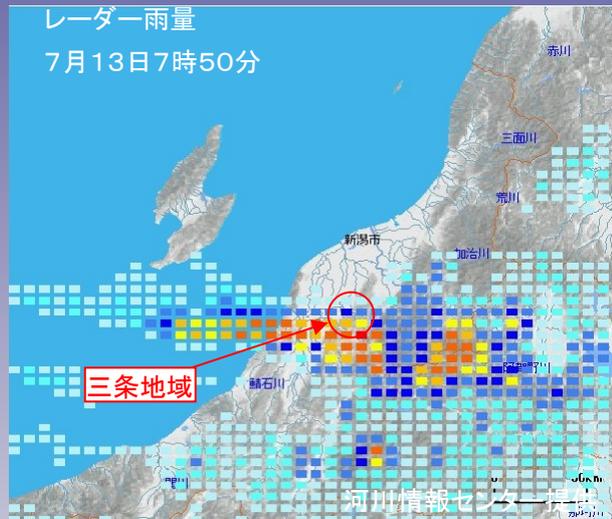
平成16年7月21日現在

国土交通省 北陸地方整備局
信濃川下流河川事務所

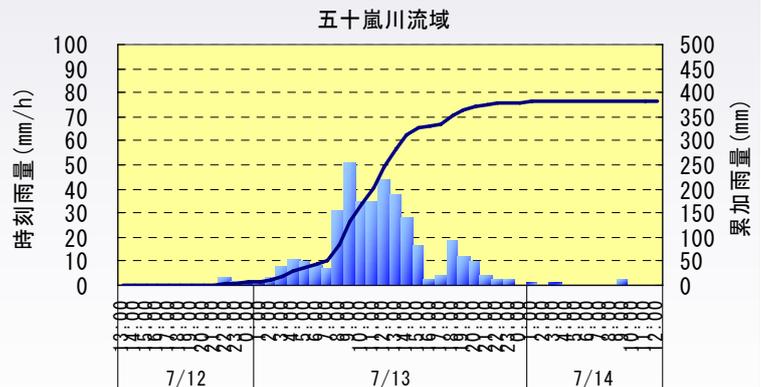
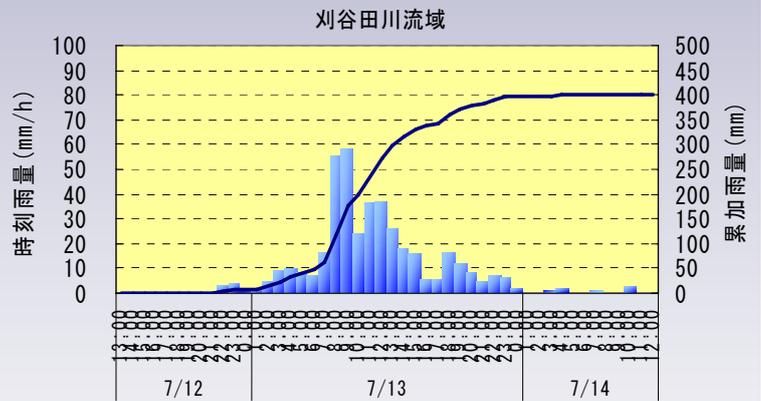
出水概要

雨量状況

日本海から北陸地方(新潟県)にかけて停滞した梅雨前線に、西日本から東日本を覆った太平洋高気圧の縁を周り込むように暖かく湿った空気が流れ込み、前線が活発化、新潟県中越地方を中心とした地域に大雨を降らせた。新潟県の長岡地域と三条地域では12日の夜から13日の夕方にかけて激しい雨が降り、13日の日雨量は栃尾市で421mm(7月の平均月降水量の約2倍)、笠堀で459mmを観測するなど山間部を中心に未曾有の大雨が降った。



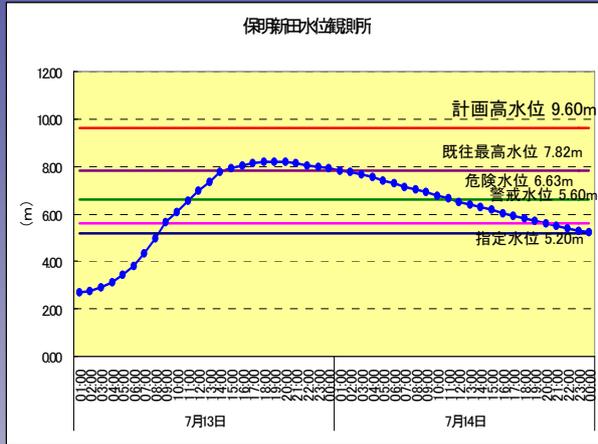
五十嵐川、刈谷田川上流域にて400mm以上を記録



今回は強い雨が1日で降ったことが特徴

水位状況

信濃川下流では全ての水位観測所で警戒水位を超過し、うち2観測所(尾崎、保明新田)では危険水位を超過した。保明新田では13日12時に危険水位(6.33m)を超え、18時に最高水位8.20mを記録、危険水位超過時間は23時間にも及んだ。また、支川では急激に水位が上昇し、五十嵐川(荒沢観測所)では13日4:00~9:00の間に水位が約3m上昇している。



本川の出水状況(小須戸橋/13日14:時頃)



支川の出水状況(五十嵐川合流点/13日PM)



支川五十嵐川では急激な水位上昇が見られる。

既往最高水位の比較

	尾崎	荒町	保明新田	臼井橋	新酒屋(酒屋)	帝石橋
昭和36年8月	11.86	-	-	-	-	2.67
昭和44年8月	10.24	-	7.82	-	3.75	2.22
昭和53年6月	10.53	10.51	7.45	-	4.13	2.00
昭和63年7月	9.06	8.83	6.85	4.32	3.05	1.45
平成16年7月	11.02	10.78	8.21	5.03	3.75	1.98

上流域の水位はほとんどが既往最高水位を記録

出水状況(信濃川本川、中ノ口川)

本川は橋梁の直下まで水位が上昇したため、13日15:00に4橋(大郷、臼井、小須戸、庄瀬)が通行止めとなった。そのため左右岸の往来は大きく迂回することとなり交通に支障が生じた。一方中ノ口川では堤防高にあと約50cmの高さまで水位が上昇したため、天端に土のう積みを行った。

9K付近 左岸堤防
13日14:07撮影

大郷橋上より下流望む
13日14:19撮影

右岸 親水公園付近 上流望む
13日14:23撮影

中ノ口川
04.7.14 AM6:30頃
高井橋下流 9.0km付近を望む

中ノ口川
04.7.14 AM6:30頃
高井橋より上流の水面状況

24.6kp付近 右岸 田上町曾根田新田
路肩復旧保護 7/14作業

右岸より 小須戸橋
13日14:35撮影

20.0kp付近 左岸 白根市戸石新田
道路封鎖 土のう詰 7/13作業

39.0kp付近 右岸 川裏 三条市石上
路肩・法面保護作業 7/14作業

右岸より 加茂川合流地点
13日15:06撮影

右岸より 蒲原大堰
13日16:29撮影

右岸より 競馬場方向
13日15:53撮影

出水に対する対応

信濃川下流河川事務所では13日4:10に防災体制に入り、出水対応を行った。水門、堰等の施設操作については5:30に新潟大堰を操作したことを皮切りに鳥屋野潟、西川等の各排水機場や蒲原大堰、中ノ口水門等の水門操作を実施した。また、13日8時25分より水防警報を発令し、水防活動に関わる情報を県及び市町村に提供した。

1. 水門、堰施設操作

		7月12日(月)		7月13日(火)		7月14日(水)		7月15日(木)		7月16日(金)		
		AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	
1	新潟大堰			5:30								
2	信濃川水門				15:00	18:00						ゲート操作時間 27時間
3	蒲原大堰				12:00							
4	中ノ口水門				12:00							
5	西川排水機場			10:30		17:00		ポンプ運転				ポンプ運転時間 30時間30分
6	鳥屋野潟排水機場		6:14-10:45		ポンプ運転							ポンプ運転時間 3時間30分
7	鷲ノ木水門											操作なし
8	覚路津樋管											操作なし
9	才歩川樋管											操作なし
10	山田川樋管			9:30	全閉				14:30			ゲート全閉時間 53時間30分
11	大河津洗堰(参考)							10:00	内水排除促進の特例 (放流量0m ³ /s) 20日まで			

2. 支部体制、洪水予警報

月日	時間	出水体制情報・発信情報
7月13日	4:10	支部体制発令(注意体制)
	6:15	支部体制移行(注意体制→警戒体制)
	8:25	水防警報第1号(準備)
	9:00	水防警報第2号(出動)
	10:10	洪水予報第1号(注意報)
	10:45	水防警報第3号(出動)
	10:55	水防警報第4号(準備)
	11:17	支部体制移行(警戒体制→非常体制)
	12:10	洪水予報第2号(注意報から警報切り替え)
	14:45	水防警報第5号(状況)
	15:45	水防警報第6号(出動)
	16:40	洪水予報第3号(情報)
	18:00	水防警報第7号(状況)
	23:50	水防警報第8号(状況)
7月14日	7:00	水防警報第9号(状況)
	8:00	洪水予報第4号(情報)
	11:30	水防警報第10号(状況)
	14:30	水防警報第11号(状況)
	15:15	洪水予報第5号(情報)
	17:45	支部体制移行(非常体制→警戒体制)
	19:10	洪水予報第6号(警報から注意報切り替え)
	23:20	水防警報第12号(解除)
7月15日	3:10	洪水予報第7号(注意報解除)

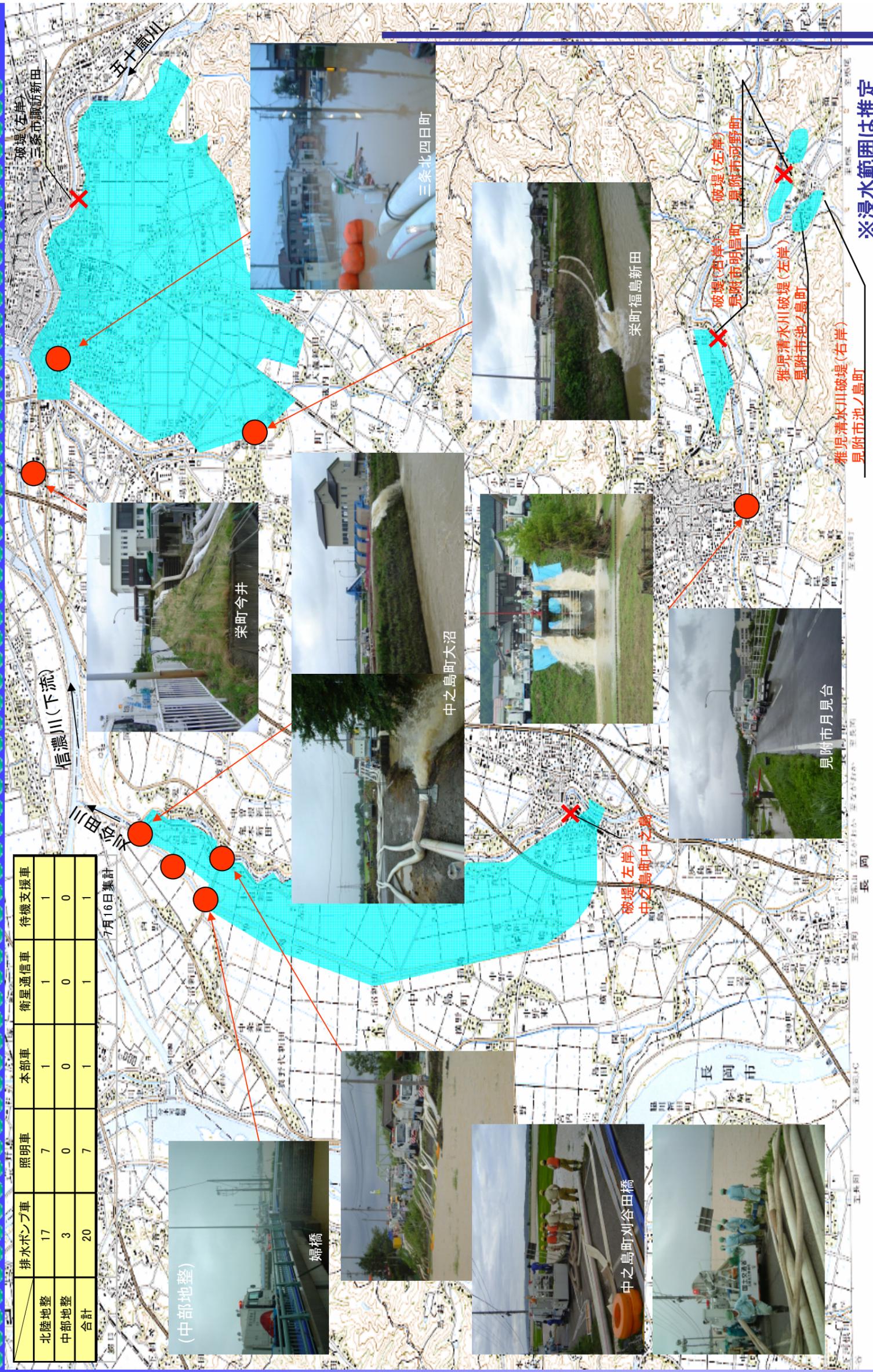


排水ポンプ車による支援活動

排水ポンプ車の出動要請を受け、刈谷田川・五十嵐川流域等の浸水箇所において、排水作業等を実施した。(7月13日～19日)
排水ポンプ車の出動台数は中部地整からの応援をふくめ20 台にも及んだ。

	排水ポンプ車	照明車	本部車	衛星通信車	待機支援車
北陸地整	17	7	1	1	1
中部地整	3	0	0	0	0
合計	20	7	1	1	1

7月16日集計



出水に対する対応(小須戸橋左岸)

13日11時30分に保明新田が危険水位を突破し、小須戸橋左岸部が浸水する恐れが生じたため、信濃川下流河川事務所・県新潟土木事務所・白根市の3者協定に基づいて土のう積みを実施した。

(7月13日)

- ・14:00 協定に基づき新潟土木、白根市に要請
- ・15:00 県道通行止め(4橋通行止)
大型土のう積み作業開始
- ・17:30 大型土のう積み作業完了
- ・7月14日6時頃 左岸高水敷土のう付近まで浸水



土のう積み作業中



土のう積み作業完了



7/14朝方
土のう付近まで
水が迫る
(CCTV画像より)



五十嵐川破堤地点
付近の被災の様子



連絡先

国土交通省北陸地方整備局
信濃川下流河川事務所調査設計課

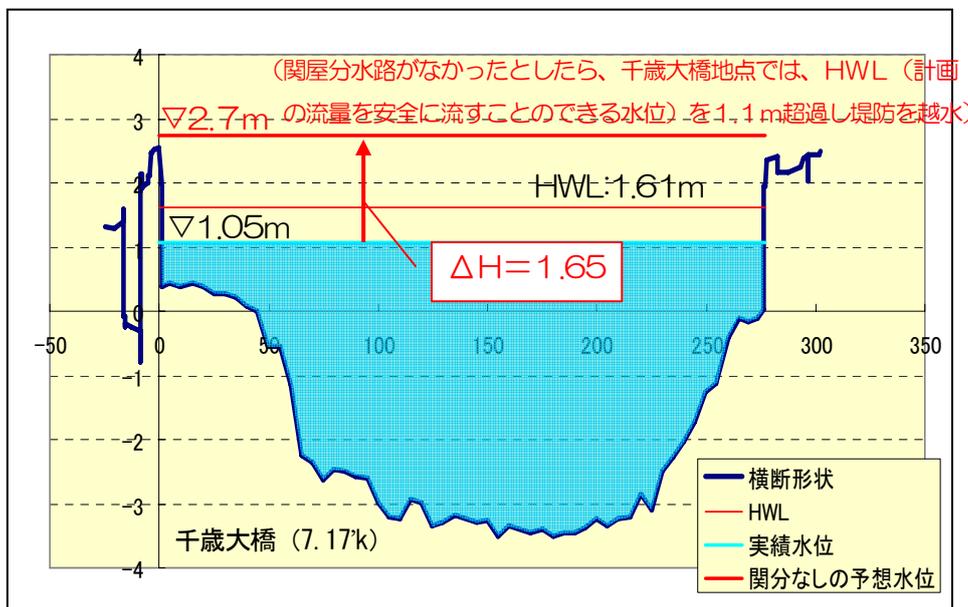
〒951-8153 新潟市文京町14-13 Tel(025)266-7131(代)

E-mail shinage@hrr.mlit.go.jp

もしも、7.13 新潟・福島豪雨で関屋分水路がなかったら ～ 関屋分水路の効果検証 ～

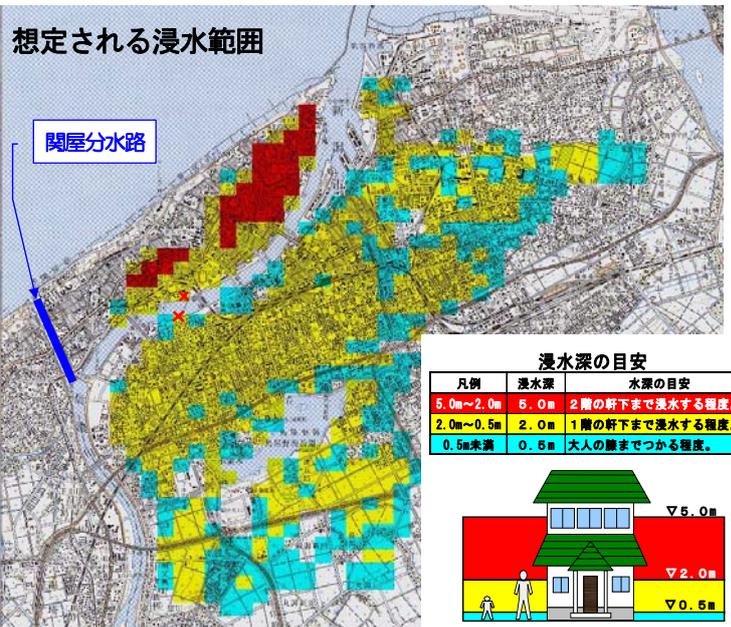
7月12日夜から13日夕方にかけて長岡、三条地域を中心に激しく降った雨は、栃尾市で日雨量421mm（7月の平均月降水量の約2倍）を観測するなど未曾有の大雨となり、信濃川下流では全ての水位観測所で警戒水位を超過し、2観測所（尾崎、保明新田）では危険水位を越える洪水となりました。

この洪水で、関屋分水路はその威力を発揮しました。関屋分水路は、新潟市を洪水の危険から守るために開削された分水路で、昭和39年(1964)に着手、同47年(1972)に通水しています。もし、関屋分水路がなかった場合には、信濃川水門から萬代橋までの全川にわたって水位がHWL（計画の流量を安全に流すことのできる水位）を越え、破堤・氾濫などが生じ、新潟市の広範囲にわたって大きな被害が発生していたと想定されます。



想定される浸水被害

浸水面積 (ha)		床上浸水	床下浸水	被害額
宅地	農地			
約2300	約800	約60,400戸	約15,300戸	約2兆円



※HWLを越えた時点で破堤する氾濫シミュレーション計算により、本川下流部の左右岸各1点で破堤した場合の1番大きい浸水範囲、浸水深を表しています。

問い合わせ先
国土交通省 北陸地方整備局
信濃川下流河川事務所 副所長(技術) 佐藤
調査設計課長 藤田
問い合わせ電話(代表) (025) 266-7131

同時配布先: 県政記者クラブ・市政記者クラブ